

春採湖 ウチダザリガニ捕獲体験&解剖観察会 報告書

8月19日（土）6名のこどもレンジャーが今年度最初のイベントに参加してくれました！

釧路市の事業「春採湖 ウチダザリガニ捕獲体験教室」との合同イベントでした。

前日までの天気予報で当日の天気が少し不安でしたが、当日は天気も良く、予定していた全てのプログラムを体験・観察してもらうことができました🌟

① 開会式の様子



② 照井先生による解説「どうしてウチダザリガニを捕るのか？」

まずは、ウチダザリガニおよび特定外来生物について、照井先生が解説しました。参加してくれたみんなは、もう知っている内容だったかもしれませんが、改めて確認をしました！



③ ウチダザリガニ捕獲体験

次に、みんなお待ちかねの捕獲体験！照井先生が2日前から9つのわな（「どう」）を仕掛けていたので、仕掛けてあるわなを照井先生に手伝ってもらいながら、2-3人で力を合わせて引き揚げました。オスとメスの違いを確認し、捕獲した個体数を数えました。



9つのわなから、オス10個体、メス6個体、計16個体のウチダザリガニを捕獲することができました。他にもモクズガニ等の生き物もわなに入っていました🦀

④ ウチダザリガニとニホンザリガニの比較観察会

次に、ウチダザリガニとニホンザリガニを見比べて、どう違うのか見て触って、観察してもらいました。



⑤ 解剖観察会・ヒルミミズの観察

外での体験・観察を終えた後、博物館の講堂に移動して、ザリガニの呼吸方法の実験や解剖、ウチダザリガニのエラに寄生（共生）しているヒルミミズについて、顕微鏡を使用して観察しました。

呼吸方法の実験では、着色料を使用して、ザリガニはどこから水を吸って、吐いているのか、エラ呼吸の流れを知ることができました。

解剖では、ザリガニの外部構造と内部構造（エラの位置や付き方、ザリガニの心臓の位置等）を観察しました。

ヒルミミズの観察では、ウチダザリガニのエラに寄生（共生）しているヒルミミズについて、顕微鏡を使用して観察しました。



参加してくれたみんなには、ウチダザリガニ博士に一步近づきましたので、修了証をお渡ししました！参加いただいたみなさん、ありがとうございました☆

